

File 3 - 4: 松枯れの原因を知り、地球環境問題を考えるプログラム >>>>>>> 炭焼き窯を見に行こう

(ねらい) 自然への親しみを持つ活動を通して、広葉樹と生物の関わりについて理解することができるようになる。

国立赤城青少年交流の家「施設周辺の松枯れ林」 (所要時間 1時間30分)

職員の指導のもとに、松枯れ林地を散策する。



【講話】 林地放置された松枯れ材を、再生プロジェクトとして炭に焼き、土壌改良剤として利用している話。



広葉樹林の恩恵を実感するために、やま栗拾いに出かける。



【観察できる生き物】

オオバコ、モリアザミ、ツマグロヒョウモンなど。

【収穫】

どんぐり、松ぼっくり、やま栗など。

指導体制：指導者 1 名、指導助手 3 名 に対し **対象人数**：25 ~ 30 名

準備：松枯れ林地散策コースと説明ポイントの決定

留意点：松枯れの原因について、いくつかの説（松くい虫、土壌の酸性化、複合要因等）が有る点を考慮した説明が必要。

プログラムの関連性：

小学校学習指導要領

生活科 内容(5) 身近な自然を観察したり、季節や地域の行事にかかわる活動を行ったりなどして、四季の変化や季節によって生活の様子が変わることに関心を持ち、自分たちの生活を工夫したり楽しくしたりできるようにする。